

# 「妊娠と放射線」フォーラム

日時：平成15年2月14日(金)10:00-17:00

会場：一ツ橋記念講堂

参加費：3000円

東京都千代田区一ツ橋2-1-2

(営団地下鉄半蔵門線 / 都営地下鉄三田線・新宿線「神保町駅」A8,9出口 / 営団地下鉄東西線「竹橋駅」1b出口:徒歩3~5分)

テーマ：「放射線診療に伴う妊娠可能な女性に対する

防護を患者さん中心に考える」

第1部 100mGy以下の胎児被ばくを理由に妊娠中絶を行わないために

「妊娠と放射線」

菊地 透(自治医科大学)

永井 宏(向仁会永井病院理事長)

佐藤孝道(聖路加国際病院)ら

第2部

「胎児の不安と防護」

患者様(一児の母)

大野和子(愛知医科大学)

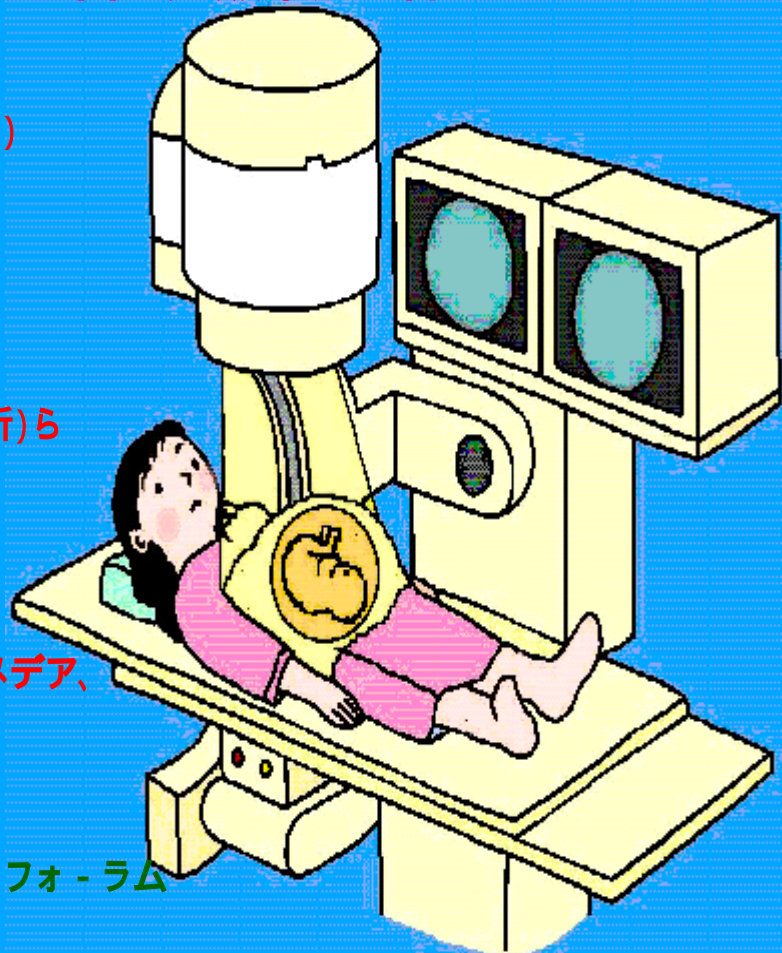
舘野之男(放射線医学総合研究所)ら

第3部

総合討論

「放射線被ばくを理由に妊娠中絶を行わないために」

指定発言：看護師、助産師、マスメディア、  
弁護士ら



第16回「医療放射線の安全利用研究会」フォーラム

主催：医療放射線防護連絡協議会

連絡先：電話03-5978-6433 E-mail jarpm@chive.ocn.ne.jp